

臨床心理学特別演習

臨床心理学特別演習

4単位 (必修) 2年 (通年)

山本 真由美・教授 / 臨床心理学専攻

【授業目的】 演習を通して、修士論文のテーマ・実験あるいは調査手続きなど、一連の論文作成について学ぶ。

【授業概要】 修士論文を作成するための演習

【キーワード】 心理臨床的視点, 調査研究, 事例研究

【先行科目】 『臨床心理学特論 A』(1.0), 『臨床心理基礎実習 A』(1.0), 『臨床心理査定演習 A』(1.0)

【関連科目】 『臨床心理基礎実習 B』(0.5), 『臨床心理査定演習 B』(0.5), 『臨床心理面接特論 B』(0.5)

【履修上の注意】 受講生は、各自研究課題を考える。研究テーマは心理学的手法を用いた臨床心理学に関する内容とする。受講生各自が、修士論文を進めていくこととする。授業においては、指導教員による個別指導と受講生同士のグループ討議等で研究内容の検討を行う。

【到達目標】 修士に値する論文作成能力を身につける

【授業計画】

1. ガイダンス
2. 研究テーマについて (1)
3. 研究テーマについて (2)
4. 研究テーマに関する文献研究・発表・研究方法の検討 (1)
5. 研究テーマに関する文献研究・発表・研究方法の検討 (2)
6. 研究テーマに関する文献研究・発表・研究方法の検討 (3)
7. 修士論文中間発表
8. 研究テーマに関する文献研究・発表・調査研究 (1)
9. 研究テーマに関する文献研究・発表・調査研究 (2)
10. 研究テーマに関する文献研究・発表・調査研究 (3)
11. 研究テーマに関する文献研究・発表・調査研究 (4)
12. 研究テーマに関する文献研究発表・調査研究資料の解析方法 (1)
13. 研究テーマに関する文献研究発表・調査研究資料の解析方法 (2)
14. 研究テーマに関する文献研究発表・事例研究 (1)
15. 研究テーマに関する文献研究発表・事例研究 (2)

【成績評価】 受講態度、授業時の文献、研究計画等の発表状況等を総合的に勘案し、評価を行う。

【再試験】 行わない。

【教科書】 特に使用しない。

【参考書】 必要に応じて配付する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218205>

【連絡先】

⇒ 山本 (3s06, 088-656-7192, yamamoto@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 水曜日;12:00~ 12:50)

臨床心理学特別演習

4 units (compulsory) 2nd-year(whole year)
Mayumi YAMAMOTO · PROFESSOR / CLINICAL PSYCHOLOGY

Target 演習を通して、修士論文のテーマ・実験あるいは調査手続きなど、一連の論文作成について学ぶ。

Outline 修士論文を作成するための演習

Keyword 心理臨床的視点, 調査研究, 事例研究

Fundamental Lecture “臨床心理学特論 A”(1.0), “臨床心理基礎実習 A”(1.0), “臨床心理査定演習 A”(1.0)

Relational Lecture “臨床心理基礎実習 B”(0.5), “臨床心理査定演習 B”(0.5), “臨床心理面接特論 B”(0.5)

Notice 受講生は、各自研究課題を考える。研究テーマは心理学的手法を用いた臨床心理学に関する内容とする。受講生各自が、修士論文を進めていくこととする。授業においては、指導教員による個別指導と受講生同士のグループ討議等で研究内容の検討を行う。

Goal 修士に値する論文作成能力を身につける

Schedule

1. ガイダンス
2. 研究テーマについて (1)
3. 研究テーマについて (2)
4. 研究テーマに関する文献研究・発表・研究方法の検討 (1)
5. 研究テーマに関する文献研究・発表・研究方法の検討 (2)
6. 研究テーマに関する文献研究・発表・研究方法の検討 (3)
7. 修士論文中間発表
8. 研究テーマに関する文献研究・発表・調査研究 (1)
9. 研究テーマに関する文献研究・発表・調査研究 (2)
10. 研究テーマに関する文献研究・発表・調査研究 (3)
11. 研究テーマに関する文献研究・発表・調査研究 (4)
12. 研究テーマに関する文献研究発表・調査研究資料の解析方法 (1)
13. 研究テーマに関する文献研究発表・調査研究資料の解析方法 (2)
14. 研究テーマに関する文献研究発表・事例研究 (1)
15. 研究テーマに関する文献研究発表・事例研究 (2)

Evaluation Criteria 受講態度、授業時の文献、研究計画等の発表状況等を総合的に勘案し、評価を行う。

Re-evaluation 行わない。

Textbook 特に使用しない。

Reference 必要に応じて配付する。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218205>

Contact

⇒ YAMAMOTO (3s06, +81-88-656-7192, yamamoto@ias.tokushima-u.ac.jp)

MAIL (Office Hour: 水曜日;12:00~ 12:50)